

県内の児童生徒・保護者・学校関係者の皆さまへ

鳥取県全域（重点地域：東部）に発令されている

鳥取県版「新型コロナ警報」が延長されました。



お願い

鳥取市内で、連日複数の新型コロナウイルス感染症陽性者が確認されたことや新たに中部地区でも確認されたことから、鳥取県全域（重点地域：東部）に発令されている鳥取県版「新型コロナ警報」が、8月14日まで（状況に応じて延長）延長されました。陽性が確認された事例には学齢期の生徒も含まれています。

全国では大都市を中心に市中感染が広がっており、どのような場所で感染しても不思議ではなくなっています。感染が広がっている地域のお知り合い等との会食等では感染予防に十分な注意を払っていただくよう強くお願いするとともに、東京都、愛知県、大阪府、福岡県などの感染が拡大している地域へ出かける際は、他の地域へ出かける時よりも、さらに感染症対策に万全の注意を払っていただくようお願いいたします。

「三つの密（密閉、密集、密接）」を避ける、人と人との感染防止距離（概ね2メートル）を取る、距離が取れない場合のマスクの着用、こまめな手洗い・換気などの感染予防に万全の注意を払うとともに、スマートフォンに厚生労働省の「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」をインストールするなどの対応をお願いします。県のウェブページなどから正確な情報を確認いただくなど、不確かな情報に惑わされることなく引き続き冷静な行動をしてください。

また、本県でも感染者や医療従事者に対する偏見や差別的な言動が報告されているところです。感染者の命と健康を守る温かい心と献身的に治療を行っていただいている医療従事者の皆様に敬意を払うといった寛容寛大な心を大切にするよう、ご家庭でもご協力ください。



(COCOA)

学校では、引き続き感染防止対策の徹底に努めますが、夏休み中であってもご家庭での健康観察の継続・徹底をお願いするとともに、手洗いや外出時のマスクの着用等の徹底をお願いします。

日頃の健康観察は、新型コロナウイルス感染症だけでなく、熱中症を予防する上でも有効です。毎朝検温し、発熱等の風邪症状、においや味の異常がある場合は、無理な登校や外出は控えるなど、感染防止対策の徹底にご理解・ご協力をお願いします。併せて、感染を疑う場合やPCR検査を受けられる場合は、学校へもお知らせください。

主な感染防止対策

- 「帰宅時」「食事前」「掃除後」「運動後」など、こまめな「手洗い」を徹底する。
手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に行う。
- 可能な限り常時換気を行い、困難な場合は定期的に換気を行う（1時間に5～10分程度、2方向の窓を同時に開けて行う）。
- 屋外での運動や散歩などは、人と人との適度な距離（概ね2メートルのフィジカルディスタンス）を保つよう心がける。スーパーや公園は、少人数で、また空いた時間に行くことを心がける。
- 症状がなくても、エチケットとしてマスクを着用して会話をする。
- 大人数での会食などを避け、大声を出す行動（飲食店等で大声を出す、カラオケやイベント、スポーツ観戦等で大声を出すなど）を自粛する。
- 免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事を心がける。

新型コロナウイルス感染症に関する県内の相談窓口

感染したかもしれないなどの心配があれば、以下の発熱・帰国者・接触者相談センター等に連絡してください。

○発熱・帰国者・接触者相談センター（24時間対応）

東部地区（鳥取市保健所内） 0857-22-5625（時間外0857-22-8111）
中部地区（倉吉保健所内） 0858-23-3135、0858-23-3136
西部地区（米子保健所内） 0859-31-0029

○学校教育に関する相談窓口

鳥取県教育委員会事務局体育保健課

0857-26-7527（時間：午前8時30分から午後5時15分）

